



ほけんだより

2019年 3月 りずのき保育園 NO15

暖かい日が少しずつ増えてきました。

この頃に降る雨は、草木の成長を促すやさしい栄養となるそうです。

子ども達もこの一年で多くの栄養を蓄え、身体も心も大きく成長している事を感じます。

沢山のご協力感謝いたします。来年度も、どうぞよろしくお願いいたします。

今月の予定

新入園児・0歳児健康診断	13日(月)	大池先生に診察していただきます。
身体測定	19日(水)	全園児

今年度の健康の様子について

例年に比べ、一年通して感染症の発症が少なく落ち着いた一年でした。昨年度は、13種類ほどの感染症が150件近く発症しましたが、今年度は、43件と例年に無く感染症発症の少ない年となりました。予防接種もほとんどのお子さんが受けている事、体調不良の時のご家庭でのご協力ありがとうございました。

また、今年は、7.8月と例年になく気温が30℃を超えた日が続きましたが、元気に過ごせてよかったです。

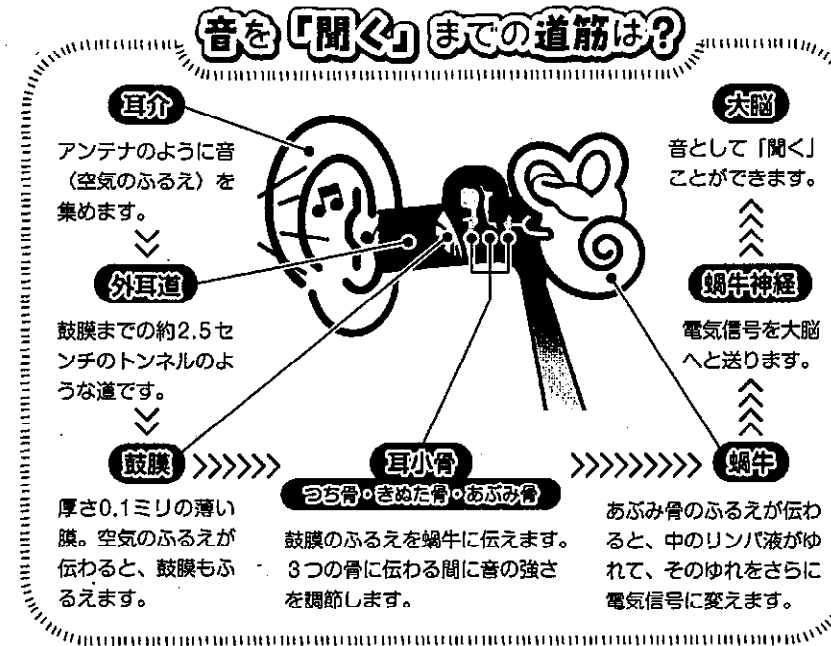
来年度も、元気に一年間過ごせますように職員一同気を付けて参ります。今後どうぞよろしくお願いいたします。



3月3日は、耳の日です。

保健指導では、耳は音を聞く事と、体のバランスをとる(立つ事・歩く事)動きをすること、また、音が聞こえにくい時、耳が痛い時は大人に伝える事をお話しました。

赤ちゃんは、言葉を覚えるため聴力はとても大切ですので大事にしてください。



赤ちゃんの聴力「これから」にとって大事です

赤ちゃんは五感をフル活用してことばを使う準備をします。特に「聞く」ことは大事な手がかり。大人が発した声(音)と目で見えた現象とを結びつけ、意味を理解します。そのため、早くに難聴になってしまうと、ことばの理解や習得が遅れがちに。先天的な難聴の早期発見を目的に、新生児聴覚スクリーニングも行われています。

病気で後天的に難聴になることもあります。しきりに耳を触る・音に対する反応が鈍い・何度も聞き返す・耳から分泌物がある…などが見られたら受診して早期発見を。

こんな時は 耳の病院へ

- 耳が痛い**
 - ・外耳道炎 ・急性中耳炎
 - 急性中耳炎は、鼻の奥のばい菌が、鼻と耳をつなぐ管をおって中耳に入り、炎症を起しています。耳が痛くなります。
- 耳が詰まる感じ**
 - ・急性中耳炎 ・滲出性中耳炎
 - ・低音障害型の難聴 ・耳垢栓塞
 - 急性中耳炎や滲出性中耳炎で中耳に膿や液がたまると詰まった感じがします。
 - 難聴の程度が軽く、低音が聞きとりにくい場合も詰まった感じがします。
 - 耳の穴が耳あかで詰まっている耳垢栓塞の場合もあります。
- 耳がゆい**
 - ・外耳道炎
 - 耳そうじのし過ぎなどで、外耳道が炎症を起し、かゆくなったり痛くなったりします。
- 聞こえが悪い**
 - ・急性中耳炎 ・滲出性中耳炎
 - ・突発性難聴
 - カゼのあとに聞こえが悪くなった場合は急性中耳炎や、鼓膜の奥に滲出液がたまる滲出性中耳炎が考えられます。
 - カゼを引いていないのに、急に聞こえが悪くなった場合は突発性難聴が考えられます。
- 耳だれがでる**
 - ・外耳道炎 ・急性中耳炎
 - ・慢性中耳炎
 - 急性中耳炎では症状がひどくなると鼓膜が破れて膿が出ます。
 - 他にも、鼓膜に穴があいて耳だれをくり返す慢性中耳炎があります。

今度も元気に過ごせますように